

## 目 次

1. はじめに.....	1
1.1 塩害環境評価の意義.....	1
1.2 塩害環境評価のあるべき姿.....	2
2. 塩害環境事例.....	3
2.1 作用と応答.....	3
2.1.1 作用に基づく塩害環境評価事例.....	3
2.1.2 応答に基づく塩害環境評価事例.....	3
2.2 ミクロとマクロ.....	5
2.2.1 ミクロ的な塩害劣化事例.....	5
2.2.2 マクロからみた塩害環境評価事例.....	7
2.3 分野別塩害環境評価事例.....	10
2.3.1 土木分野における塩害環境評価事例（コンクリート，鋼）.....	10
2.3.2 農林分野における塩害環境評価事例.....	17
2.3.3 電力分野における塩害環境評価事例.....	23
3. 塩害環境評価手法.....	40
3.1 作用.....	40
3.1.1 気象，海象.....	40
3.1.2 飛来塩分.....	43
3.2 応答.....	46
3.2.1 表面濃度.....	46
3.2.2 塩分浸透量.....	49
3.2.3 凍結防止剤.....	55
4. 理想の塩害環境評価に向けての提言.....	61
4.1 体制・役割分担.....	61
4.2 塩害環境評価の意義.....	63
4.3 塩害環境評価のツール，共通試験法.....	65
4.4 塩害環境評価手法の妥当性の検証方法と検証データ（ベンチマークデータ）.....	70
4.5 データの蓄積・解析のための体制.....	71
4.6 技術者育成.....	72
4.6.1 沖縄におけるコンクリート耐久性に関する研修会.....	72
4.6.2 東北大学インフラマネジメント研究センター.....	74
4.6.3 長崎大学インフラ長寿命化センター“道守”養成ユニット.....	76
4.7 普及の方法と今後のスケジュール.....	79
付録1 論文リスト.....	81
付録2 暴露試験場リストおよび供試体情報・発表論文.....	93

付録3 話題提供 .....	96
付録4 各委員の塩害環境評価に関する研究紹介 .....	137
研究紹介 1 新潟県沿岸部における飛来塩分量測定にもとづく塩害劣化予測の推定精度に関する検討.	138
研究紹介 2 コンクリート構造物の付着塩分分布と劣化損傷分布の関係 (一例) .....	146
研究紹介 3 薄板モルタルによる飛来塩分および付着塩分量調査 .....	153
研究紹介 4 薄板モルタル供試体による塩害環境条件の定量評価に関する研究.....	163
研究紹介 5 モルタル板供試体による凍結防止剤由来の飛散塩分量の評価.....	172
研究紹介 6 石川県におけるコンクリート構造物の塩害調査と季節風を踏まえた考察.....	175
研究紹介 7 8方位を考慮した飛来塩分の調査 .....	182
研究紹介 8 コンクリート表層部への塩分侵入における乾湿繰り返しの影響に関する研究.....	184
研究紹介 9 薄板モルタル供試体による凍結防止剤散布橋梁の塩害環境評価.....	188
研究紹介10 寒冷環境下におけるコンクリートの塩化物イオン浸透予測技術に関する研究.....	195
研究紹介11 小型コンクリート試験体を用いた栈橋上部工における表面塩化物イオン濃度分布の評価 .....	208
研究紹介12 海洋環境下におけるシラスコンクリートの塩害抵抗性とその評価手法に関する実験的検討 .....	213